

令和7年度

夏休みのしおり



2年 組 番 氏名

夏休みの過ごし方

船橋市立七林中学校

ここまでの学校生活を振り返り、ここからの生活や学習を改善していく良い機会にしてください。特に、3年生は進路に向けて目標を持ち、有意義に過ごせるように計画を立てましょう。夏休みは家で過ごす時間が多くなり、自由な時間も多くなります。自分で考えて行動する機会が増えます。**行動に責任を持ち過ごしましょう。**以下の点に注意してください。

1. ここまでの学校生活の振り返りをしよう。

- (1) 規則正しい生活を送ることができたか。
- (2) 授業を真剣に受け、学習に励んだか。
- (3) コミュニケーションをとり、集団生活は充実したものとなったか。

2. 計画を立て、目的を持って生活しよう。

- (1) この期間をどの様に過ごすか、目的をしっかり持とう。
- (2) 反省に基づいて、具体的な計画を立てよう。
 - ① 自分の弱い点（例えば朝寝坊）を直そう。
 - ② 規則正しい生活をして、毎日のリズムを崩さないようにしよう。
 - ③ 家族の一員として、家事の分担を受け持とう。
 - ④ 虫歯や目などの治療をしよう。
 - ⑤ 宿題、課題を確実にやり遂げよう。
 - ⑥ これまでの勉強で、苦手であったり、弱かったりしたところを復習して補おう。

3. 健康的な毎日が送れるようにしよう。

- (1) 適度な運動をしよう。（週3回20分以上の運動を心がけよう）
- (2) 早寝、早起きに気をつけ、適切な睡眠をとろう。
- (3) 暴飲暴食をしないようにしよう。
- (4) 熱中症を予防しよう。
- (5) 体調管理をしよう。
- (6) 悩んでいることや困っていることは我慢しないで早めに相談しよう。

4. 事故に遭わない、安全な生活をしよう。

- (1) 歩道を歩き、交差点や横断歩道でも安全を確保して歩こう。

特に狭い道を集団で歩くときは、横に広がらず1列で歩くなどの安全への配慮を心がけよう。
- (2) 自転車はきちんと整備し、正しく乗ろう。
 - ① ブレーキ、反射板、電灯などきちんと整備しておこう。
 - ② 2人乗り、ヘッドホン・イヤホンを着用しての運転、信号無視、一時停止無視、携帯電話を利用しながらの運転は絶対しないこと。

- ③ 集団での並走は周囲の迷惑になり、危険も伴います。周囲と自分自身への安全に配慮しましょう。
- ④ 学区は坂道が多く、車の往来も激しいので、特に注意しましょう。

数年前に道路交通法が改正され、自転車走行中の違反に対する罰則が強化されました。また、自転車で右側走行をするのは禁止です。

(3) 危険な箇所や立入禁止区域等への立ち入りはしないようにしよう。

(4) 友人宅などの外泊は禁止です。

5. その他

- (1) 服装に充分気をつけよう。派手な服装は狙われます。
- (2) 子供だけの花火は禁止です。花火をやるときは、安全な場所であるかを十分確認し、周囲に迷惑がかからないよう気を配ろう。
- (3) ゲームセンター・カラオケボックス等への出入りは慎み、自分の健康を害するような行為は絶対にやめる。
- (4) たかり、かつ上げ、暴力などの被害にあったら、すぐに警察に届け出ましょう。

夏祭りで、このような被害が多いようです。8時には切り上げて家に帰りましょう。（小学校の祭りは様子を見て9時までに家に帰りましょう。）
- (5) パソコンでのインターネットや携帯電話を利用したサイバー犯罪が多発しています。好奇心から掲示板に気軽に書き込み出会い系サイト等の被害者になったり、LINEなどで心ない書き込みから誹謗中傷等に巻き込まれたりと大変危険です。安易に利用するのはやめましょう。また、個人情報公開するのは危険ですのでやめましょう。また、SNS（LINE等）を利用してのトラブルも多発しています。確かな知識もなく、安易に利用するのは危険です。顔も知らない人間と文字でつながった人間関係がもとで犯罪に巻き込まれたりすることがあります。被害者になるばかりでなく、知らないうちに加害者になってしまう場合もありますので、十分に注意してください。正しい知識を身につけるとともに、時間を制限するなど使いすぎにも注意しましょう。

※相談・情報は、最寄りの警察か、千葉県警察本部サイバー犯罪対策室まで

※船橋市では、ネットパトロールを実施しています。

※皆さんが使用しているスマートフォンの契約者は保護者です。つまり、所有者は保護者ですので、保護者の方がスマートフォンの中を見ることも当然です。いつでも見せられる使い方を心がけましょう。

- (6) 悩み事や困ったことがある人は、ひとりで悩まずに早めに相談しましょう。
 - (7) 塾等を含め、夜間の外出については、必ず保護者と確認をしたうえで行いましょう。（自習室は安全でもその行き帰りが安全とは限りません。）
- ※ 事故や困った事、他に報告しなければならないことがある時は、学校または、担任に必ず連絡してください。
- （但し、土曜日・日曜日、祝日、8月12日～15日は学校閉庁日になります。）

船 橋 市 立 七 林 中 学 校
電 話 ： 4 6 4 － 7 6 8 7

【夏休み中の電話対応について】

- ・電話対応は平日8：00～16：30になります。
 - ・平日の上記時間外と土日祝・学校閉庁日（8月12日～15日）は留守番電話になります。
- 【時間外及び学校閉庁日の平日の緊急連絡先】
- ・生徒の事故→保健体育課 TEL436-2872
 - ・その他の緊急連絡について→学務課 TEL436-2852

各教科担任より（テストに向けて）

国語	漢字はとにかく練習あるのみです。自分でテストをしながら、間違えた問題を中心に練習しましょう。文法は、文節・単語の分類について復習しておきましょう。 説明的文章は、授業内で確認をした構成・内容の復習とワークの問題を繰り返し解いておきましょう。古文は、歴史的仮名遣い、「枕草子」について、「清少納言」について、作品の内容理解を中心に学習を進めてください。ワークに出てくる問題は確実に解けるように繰り返し取り組みましょう。 <u>ワーク最低3周！</u>
社会	前期中間テストでは語句の漢字間違いが多かったので、語句の意味を考えながら理解しましょう。また、資料から読み取る問題や地図を利用した問題が多くなります。教科書や発表で使った資料をよく見返しておきましょう。テスト範囲が九州地方から北海道地方までと地域的にかなり広いため、各地方の相違点や特色をまとめておくことが大切です。各地方、授業で発表したテーマを基に各地方のつながりを意識して学習しましょう。
数学	期末試験では、連立方程式がテスト範囲となります。加減法や代入法の計算方法や、どちらを使うのかという判断の仕方をまず最初にわかるようにしてください。あとは計算ミスのないように確実に計算できる練習、数字をきれいに書く意識をしながら計算練習してください。また、文章題では文章から立式する練習をすること、何を聞かれているのかをよみとることを大切に勉強に励んでください。数学は解き方がわかっているのに、計算ミスをしては間違った答えが出ます。計算ミスをしないよう注意・工夫してみてください。
理科	期末試験の範囲も物質分野になります。苦手意識が強いと、自然と知識が頭に入っていきません。まなびぼけっとの中にあるNHK for Schoolやeboard（イーボード）を視聴するなど、まずは広く浅く知識を入れてください。その後は、暗記するしかない部分もあるので、やるしかない割り切ってとにかく問題を解いてください。勉強は、努力が結果に結びつきやすい分野です。ワーク、スマイルネクスト等たくさん問題を解いてください。 やればできる！ 必ずできる！ やらずにできるわけがない！ あなたはできる！
英語	不定詞をマスターしましょう。不定詞の難しさは、全て[to 動詞の原形]という同じ形であるのに、出てくるタイミング・状況によってその訳や機能が異なる、という点だと思います。1年生の時から数えて、不定詞はここまで5種類登場しています。その不定詞が「どんな訳になるのか」よりも、「どんな機能があるのか・何のために存在するのか」という点を理解しましょう。例えば、「～するために」という意味の不定詞は、「動作・行動の理由」を表しますが、「～するための」という意味の不定詞は、「物の説明」をする働きを持っています。似たような訳ですが、機能が全く違うはずですよ。問題をたくさん解いて、一つ一つの違いを理解できるようにしましょう。

2学年 夏休みの課題

教科	課題(必修課題 or 自由課題)	学習のポイント	提出日・方法
国	【必修課題】 ○作文課題に1つ以上取り組む。 (別紙参照) ＊人権作文代表者はやらなくて良い。	定期テストの作文において、原稿用紙の使い方や誤字脱字、一文が長いなどが原因で減点となっている人が多くいます。再度確認をしながら作文に取り組みましょう。	・8/20(水) ・8/25(月) ・8/26(火) @被服室
数	【必修課題】 ・スマイルネクスト 夏休みワーク 【自由課題】 ・スマイルネクスト レベルアップドリル ・※統計グラフコンクール、※作品コンクール	自由課題のレベルアップドリルは期末試験のときにチェックします。テスト勉強の意味も込めて早めにやっておきましょう。 自由研究もぜひ取り組んでみてください。 ※コンクールについてはクラスルームを参照	9/1 8:30までに終了させておいてください。
英	【自由課題】 ・教科書 P11 (Unit1 Part2) の本文を暗記する。 ・テスト範囲分のノート整理を終わらせる。	期末テストの後、Unit1 Part2 の暗唱テストを行います。テストはペアで実施ですが、本番まで自分がどちらの役を担当するかは分かりません。たくさん練習して覚えましょう。	暗唱テストは期末試験後に実施予定
理	【自由課題】 ・自由研究 ・テスト範囲のワークを進めておく	・自由研究については別紙参照ください。 ・出題難易度はワークを基準にしています。ワークを繰り返し解いて、用語や解き方をマスターしましょう。	自由研究は、9月1日に必ず持参する。(第2理科室)
社	【必修課題】 ・日本の諸地域:各地方のまとめ(プリント or データ) ・日本の諸地域:各地方の白地図 【自由課題】 ・社会科作品展(自由研究) ・日本の諸地域:復習プリント	・社会科作品展については、各クラスの社会科クラスルームを参照してください。 ・復習プリントは提出を求めません。ですが、テスト前復習プリントと同様なので、テスト前にやっておくと良いと思います。 ・必修課題は教科書を見ながら進めてください。夏休み明けのテストに備えましょう。	・社会科作品展は9/1吉田に提出 ・必修課題を貼ったノートを9/2放課後提出
音	なし	夏休み明けから合唱祭にむけての練習を始めます。出来るだけ自分のパートの音を聴いて歌えるようにしてください。	なし
美	【必修課題】 ・ゼンタングルの作品・振り返りシート ・作品の影入れ前後の写真2枚をロイロへ 【自由課題】 ・税のポスター	・作品が終わっていない人は夏休み中に仕上げてください。作品が終わって提出している人は課題ありません。夏休み中にかけたときには「造形的な視点」を意識してまわりを観察してみましょう！	・9/1(月)水色ファイルに全てそろえて提出
体	なし	・毎日早朝や夕方の涼しい時間帯に外で体を動かすようにしましょう。 ・期末テストに備えて勉強しましょう。	なし
技	【必修課題】 ・生物育成レポート 【自由課題】 ・部品の理解	・生物育成レポートについてはクラスルームの資料を参照してください。 ・部品の理解についてはロイロノートに問題と解答を配布します。テスト勉強に使用してください。	9/1 8:30までにクラスルームで提出(提出方法はクラスルームの資料を参照)

R7 国語科 夏休み課題



作文課題について

◎以下より、全員必ず1つに取り組み提出すること。

但し、人権作文のクラス代表に選ばれている生徒は取り組まなくて良い。

○「読書感想文」 (B4 400字詰め原稿用紙を使用し、5枚以内で書くこと。)

* 1枚目の欄外 ①題名 ②学年 ③性別

最後の用紙の欄外 ①書店 ②著者名 ③出版社名 を記載すること。

- ・課題読書…
- ①『わたしは食べるのが下手』(天川栄人作／小峰書店)
 - ②『スラムに水は流れない』(ヴァルシャ・バジャージ著／あすなろ書房)
 - ③『鳥居きみ子：家族とフィールドワークを進めた人類学者』
(竹内紘子著／くもん出版)

・自由読書…自由に選んだ図書。フィクション・ノンフィクションは問わない。

日本で出版された図書であること。

(対象外) 教科書・副読本、雑誌、パンフレット類、電子書籍・Web 上のもの、
読書会用テキスト、日本語以外で書かれた図書(翻訳されていれば可)、
本年度の本コンクール課題図書

○「社会を明るくする運動作文」 (400字詰め原稿用紙3～5枚) ←最低3枚目の最後まで。

* 本文冒頭 題名・学校名・学年・氏名を必ず記載すること。

(テーマ)「普段の学校生活や家庭生活の中で体験したことをもとに、犯罪や非行のない
地域社会づくりや犯罪や非行をした人の立ち直りについて考えたことや感じたこと」

○「小さな親切運動作文」 (400字詰め原稿用紙 3 枚以内)

* 本文冒頭 題名・学校名・学年・氏名(ふりがなも)を明記。

(テーマ) 「私のした・うけた・みた・できなかった『小さな親切』」

提出日について

◎作文課題については、原則以下の3日間で提出してください。

- ・8/20(水) 9:00～10:00 (被服室)
- ・8/25(月) 9:00～10:00 (被服室)
- ・8/26(火) 9:00～10:00 (被服室)

原則、外(駐車場から被服室への
出入口)から出入りするようにして
ください。

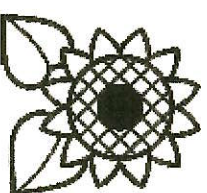
* 提出日3日間での提出が難しい場合は、以下の通りで対応してください。

- ①事前に各学年の国語科の先生へその旨を伝える。(夏休み中の場合は TEL)
→提出日・時間を相談する。(必ず、8/26 よりも前に設定すること。)
- ②当日、時間を守って提出する。(都合が悪くなった場合は必ず TEL すること。)

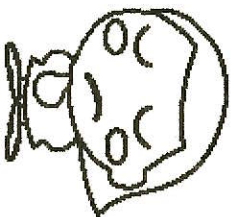
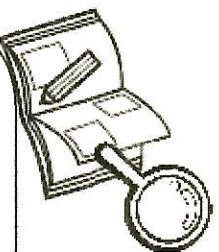
(中学生用)

理科の自由研究

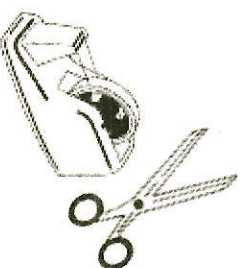
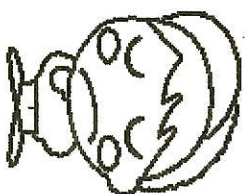
理科の自由研究には、**科学論文**と**科学工夫作品**があります。



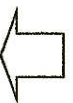
どっちに
しようかな？



- ・なにげなく見ているもの、身のまわりのものをくわしく調べてみたい。
- ・理科で学習したことを、発展させて取り組んでみたい。
- ・科学雑誌や参考書などからテーマを探し、自分で工夫を加えてみたい。
- ・身近な自然や博物館・科学館で、自分でもっと調べてみたい。

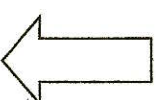


- ・ふだんの生活の中から、「こんな道具があつたらいいな」「こんな道具があつたら便利だろうな」と感じたものを作りたい。
- ・理科で学習したことを活用して生活に役立つ道具を作ってみよう。



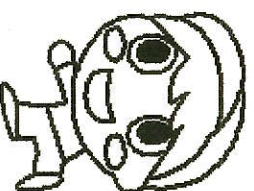
科学論文を書こう

(2ページ〜)

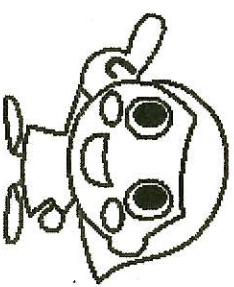


科学工夫作品を作ろう

(3ページ〜)



科学論文を書こう



進めかた

テーマを決めよう



どんな観察や実験をしたらよいか計画をたてよう



実験や観察に使う材料や道具を用意しよう



1つの方法だけでなくいろいろな方法で調べたり、器具を自作したりして、研究方法を工夫しよう



新しい疑問や予想と違う結果が出たときは、さらに進めて調べてみよう



解決できない疑問や課題があったら、先生に相談しよう

まとめかた

「○○○○○○○○」(テーマ・題名)

1 動機

どうして調べることになったのか

2 目的

観察や実験でどんなことを調べたいのか、何をどこまで調べるのか

3 予想

どんな結果になるのか、先に考える

4 方法

どんな観察や実験なのか、図・写真などを使ってわかりやすく説明

5 結果

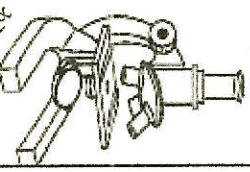
観察や実験をしたことから明らかになったことを、図・表・グラフ・写真・絵などで表す

6 考察

結果からわかったこと、どんなことが考えられるか

7 感想

もっとくわしく調べたいことやうまくいかなかったことなど、ふりかえる



科学工夫作品を作ろう



進めかた

アイディアがうかんたら、設計図を絵にかいてみよう



必要な材料や道具をそろえよう



けがをしないように気をつけて、作品を作ろう

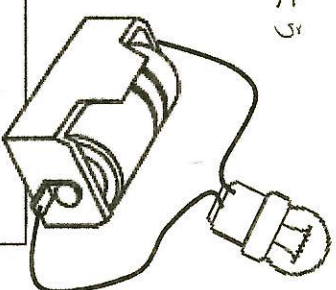


どうしてもわからないことがあったら、先生や家の人に相談しよう



作品ができたら、使い方や工夫したことをまとめよう

まとめかた



「○○○○○○○○」 (作品名)

1 動機

どうして作ろうと思ったのか

2 しくみとはたらき

どのようなに動かすか・どうして動くのかの説明

3 工夫したところ

作るときに工夫したことや苦労したこと

4 留意点

使う・動かすときに注意すること

※動かして壊れてしまつては、作つたことにはなりません。
丈夫な作品を作りましょう。

船橋市総合教育センター「理科なんでもサポートデスク」(研究研修係)

電話：047-423-4910

受付時間：平日9時～17時

保護者の皆様へ（中学生版）

研究をすすめる際の事故を防止するため、観察・実験・製作等におけるお子様への安全配慮をお願いいたします。

科学論文・工夫作品には、次のような応募基準があります。作品を出品の際には、次の点をご確認の上、ご提出ください。

(1) 市の作品展に出品の際には事前に校内審査があり、優れた作品と認められたものが出品されます。

(2) **出品カードの提出で、保護者の同意といたします。**

(3) **出品カード及び科学工夫作品解説書の作品の概要は、原則保護者または児童生徒が記入するものとします。**

※1 出品カード及び科学工夫作品解説書は見本を参照してください。

※2 出品カード及び科学工夫作品解説書は市の作品展に出品が決まった児童生徒に9月初旬に学校から配付します。

※3 市の作品展に出品が決まった場合、搬出日まで作品は返却できませんので、**事前に概要や作品のタイトル等を保護者保管用に記録しておいていただくと記入の間違いがなくなりますので、ぜひご活用ください。**

(4) 内容は、理科の学習に基礎をおき、その上で作成するようにしてください。

(5) 未発表のものに限ります。

(6) 着想が新しく、研究の動機がはっきりしているものが評価されます。

(7) 商品パッケージ等を使用する場合は、メーカー名や商品のロゴマークが表に出不いように注意してください。

(8) 著作権法に触れるもの（キャラクターグッズやそのコピー、絵、写真、イラストなど）は、使用できません。

(9) 生成AIの扱いについては、文部科学省が策定している「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン」に準拠して使用してください。**また、ガイドラインが改訂された場合には、その改訂版に準拠してください。**

(10) 科学論文について

・ 閉じた状態でA3判(297mm×420mm)以内のもの。

・ 標本や付属品は論文に必要なものだけです。腐敗の恐れがあるものや、生き物、壊れやすいものなど、保管上問題のあるものは提出できません。写真にするなどして、論文内に掲載してください。

・ 模造紙での出品はできません。

・ 図表、パネルは、B2判(515mm×728mm)以内かつ1点以内とします。

・ 付属品、図表等も提出する場合は、そこにも学校名・学年・氏名を記入してください。

・ 論文は丁寧に読みやすく書きましょう。パソコンで作成しても良いです。

- ・継続研究の場合、過去の研究内容と今回の研究内容を明らかにし、過去の論文は添付しないでください。

(11) 科学工夫作品について

- ・工夫作品は、丈夫で、安全、取り扱いやすく保管しやすいもので、大きさ縦・横・高さ共に1 m以内かつ重量20 kg以内のもの。
- ・1人または共同（3人以内）で作製したものに限ります。
- ・破損しやすいもの、安全上問題のあるものなど、保管や取り扱いが困難なものとは出品しないでください。
- ・アプリケーション等のソフトについては、ハード及び説明書を添えて、使用できるようにして出品してください（ハード等の貸出はできません）。

塩野直道記念 第 13 回 算数・数学の自由研究作品コンクール

<テーマ>

テーマは自由です。

日常生活や社会で感じた疑問を算数・数学の力を活用して解決する、あるいは、算数・数学の学びを発展させて新たな数理的課題を探究する中で、気づいたことやわかったこと、自らの解決の方法などをレポートにまとめてください。

<応募資格>

中学生 中学校の部

[注意] グループで応募する場合は、同じ学校の同学年の応募に限ります(1 グループ 4 名まで)。

また、グループ作品は 1 部だけお送りください。

<作品について>

中学校の部 A 4 判 (縦) の用紙 (片面) で 10 枚以内にまとめてください。

手書きでもパソコン使用でもよい。

手書きの場合 …………… 鉛筆は濃いもの (HB か B) を使い、しっかり、ていねいに書く。

パソコン使用の場合 …… 印刷したものを送る。(データでは受け付けできません。)

紙面のまわりに 1cm 以上の余白をとる。(紙面いっぱいには書かない。)

1 ページ目の最初に、研究テーマ (タイトル)、学校名、学年、氏名を入れる。

各ページの下にページ番号を入れる。

<レポートの内容>

研究のテーマ (タイトル)

- ・読み手が関心をもち、「面白そう、読んでみたい!」とを感じるようにしましょう。
- ・あなたが興味・関心をもった内容が読み手に伝わるように表現を工夫しましょう

研究の動機や目的

- ・この研究テーマに興味・関心をもったきっかけや体験
- ・この研究を通して、何を明らかにしたいのか?などを読み手に知らせます。

研究の方法や内容

- ・何を (内容) どうやって (方法) 調べるのか
- ・どのようにして式や数量でとらえ (数値化)、それを目に見える形にする (視覚化) のかなどを書く。

研究の結果と考察（まとめ）

- ・実際に調べて何がわかったかを書きます。図や表、イラスト、グラフ、式などを活用して、見やすく、読み手に伝わりやすいようにしましょう。しっかり整理し、適切なスペースをとり、工夫して表現するとよいでしょう。
- ・最初に結果を予想した場合は、予想と実際の結果を比べ、違いやその理由を明らかにする
- ・結果を既習の内容とつなげて、結果についての理解を深める
- ・結果を振り返って、一般化したり、抽象化したりして、研究の結果を発展させるなどを行います。難しく理解できなかった場合は、どこまでわかり（理解できた部分）、どこから先がわからないか（解決できていない部分）の区別を明らかにします。そして、5で今後の課題につなげましょう。

感想と今後の課題

- ・この研究を通しての感想
- ・新たな発見（こんなことがわかった！）
- ・新たに生まれた疑問や今後の課題などを書きましょう。

<応募にあたっての注意>

- ・作品は図や写真も含めて、日本語で書かれた、応募者本人のオリジナル作品に限ります。
参考・引用した資料がある場合は、作品中に必ず明記してください。
- ・生成 AI などで作成した作品をそのまま自身の作品として応募することはできません。
- ・立体的な作品や、立体的な制作物を添付した作品の応募はお断りします。
(レポートの中で写真によって紹介するのはかまいません。)
- ・応募は、1 人 (1 グループ) 1 作品に限ります。個人とグループの両方での応募はできません。
また、他のコンクールなどで審査中の作品や過去に入賞した作品の応募はお断りします。
- ・グループで応募する場合は、同じ学校の同学年に限ります (1 グループ 4 名まで)。
- ・作品は返却しませんので、控えが必要な場合は、あらかじめコピーを取ったうえで応募してください。
(コピーで応募してもかまいません。)
- ・応募者のお名前、都道府県名、学校名を公開させていただく場合があります。

<提出日>

2025 年 9 月 1 日(月) (登校日初日) まで

それ以降の提出は認めません。

第2学年前期期末試験範囲

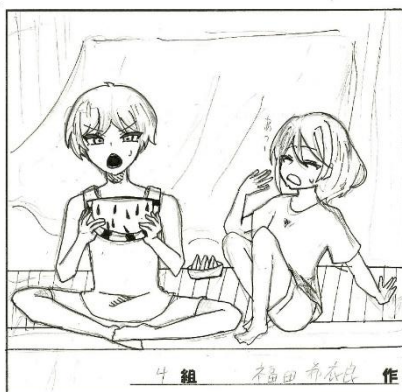
教科 テスト当日の持ち物や提出物	テスト範囲	学習ポイント
国語 【提出物】 なし	- 聞き取り - 漢字 P. 18～43 - 文法 「文節・単語」 - 教科書 「紙の建築」 P. 108～115 「随筆の味わい」 P. 134～142 - 作文	- 漢字や文法は、テキストを活用して繰り返し練習しましょう。 - 教科書の内容については、授業内容の復習を確実にを行い、新・基礎の学習を繰り返し解くようにしましょう。 - 作文について、原稿用紙の使い方や誤字脱字、一文が長いなどの理由で減点となってしまう人が多いです。再度、作文の書き方の基礎基本から確認しておきましょう。また、テーマに沿って内容を構成できるように練習しておきましょう。 ワーク最低3周！！！！
社会 〈提出物〉 9/2(火)放課後 ノート(夏休みの宿題を貼ったもの)	〈教科書〉 ・P.185～269 「日本の諸地域」 〈時事問題〉 令和7年6月からテスト前日までの社会的事象	- テスト範囲が広いように感じる人もいるかもしれませんが、各地方の共通点が必ずあります。気候、地形、産業、人口、交通、生活や文化などテーマごとに着目してまとめてみましょう。 - 記述問題では、誤字脱字が非常に多いです。正しい語句を覚えましょう。 - 夏休みの宿題である復習プリント、白地図を丁寧に組み組みましょう。
数学 〈持ち物〉 筆記用具・三角定規 〈提出物〉 <u>スマイルネクスト 4.2章 連立方程式～6. 連立方程式の利用</u> <u>9/12 8:30 まで</u>	教科書 P.36～59 2章 連立方程式	- 連立方程式の解とその意味を理解すること。 - 加減法や代入法それぞれの解き方を確認しておいてください。 - 文章題は文章からどのような二元一次方程式を立てることができるのか読み取る練習をしましょう。
理科 〈持ち物〉 定規 〈提出物〉 完全学習ノート 9月12日提出	○教科書 P132～207 特に P182～207 がメインです。 ○理科の完全学習 P64～93 (完全学習ノート P32～46) 前回ワーク提出している生徒は、ワーク本冊 P78～93です。	- 夏休みのしおりにある「テストに向けて」の内容をよく読んでください。 - 教科書にもテスト範囲に該当する問題が掲載されています。基礎の確認が終わったら取り組んでみましょう。 - 理科の完全学習を完全学習ノートに解いて提出をしてください。漢字や用語を間違えて覚えていないか、入念に確認し、丁寧な丸付けを心がけましょう。
英語 〈提出物〉 ノート:試験前最後の授業で提出 ※Unit4 Read and Think1,2 の単語もしっかり書きましょう。	〈教科書〉 P.27,29～35, ※49～55 ※Unit4 Read and Think1,2 は文法のみ 〈ワーク〉 P.32,34～45, 50～60, 62～65 〈BINGO〉 テストまでにやった内容 〈プリント〉 授業内で扱ったもの	- 授業内容の復習を確実にし、ワークを繰り返し解く。 - アルファベットのミスは厳しくチェックします。誰がどう見ても、そのアルファベットであるように日頃から丁寧に書きましょう。単語はたくさん書いて覚えましょう。 - 七林塾を利用して、分からないことは質問すること。 - 数に関するミスは減点対象です。 例:I like dog. → マイナス1点(正しくは dogs)
保健体育 〈提出物〉 なし	〈保健:教科書〉 P.62～75 〈学習ノート〉 保健編: P.2～15 実技編:バスケットボール P.66～67 剣道 P.84～85 〈ビジュアル体育実技〉 バスケットボール P.104～119 剣道 P.264～272	- 学習ノートを中心に出題しますので、繰り返し問題を解いてください。 - 実技は、ロイロノートのオリエンテーション資料からも出題しますので復習してください。
技術 〈提出物〉 なし	- 教科書 p140～155 - 配布プリント - 製作で使用した機械や工具、部品の名前・使い方・注意点など。	- 教科書やプリントをよく見直し、重要なところはしっかりと覚えましょう。 - 製作で使用した機械や工具、部品の名前・使い方・注意点をしっかり復習しましょう。

たくさんの人が表紙イラストを描いてくれました！

4組 福田さん

令和7年度

夏休みのしおり



2年 組 番 氏名

5組 島さん

令和7年度

夏休みのしおり

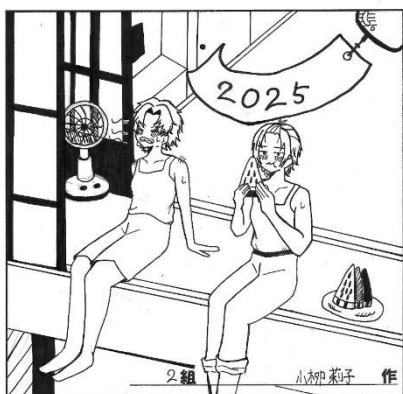


2年 組 番 氏名

2組 小柳さん

令和7年度

夏休みのしおり



2年 組 番 氏名

3組 田井東さん

令和7年度

夏休みのしおり



2年 組 番 氏名

1組 土屋さん

令和7年度

夏休みのしおり



2年 組 番 氏名